

【別紙1】「We are Sneaker Ages」とは

『We are Sneaker Ages』について

<大会概要>

中高校生軽音楽部（部活動）の甲子園的位置付けの大会。

1979年から33年間続いており、今年で34回目。

●運営；三木楽器、産経新聞 ●協賛；大阪芸術大学 ●特別協力；廣済堂出版

<動員人数>

- ・出場校は、関西圏から約135校、学生約2,000人（H25年度実績）
- ・毎年8月に行われる予選会は10日間行われ、観客1,000人/日、合計10,000人を動員
全日程を生放送したユーストリームでは、10日間で視聴者数が40,000人を超えた（H25年度実績）
- ・12月末のグランプリ大会は1日開催。観客5,000人を動員
⇒生放送したユーストリームでは視聴者数5,000人を超えた（H24年度実績）

●関西テレビが、開局55周年を記念して「We are Sneaker Ages」を取り上げたドラマを放送！

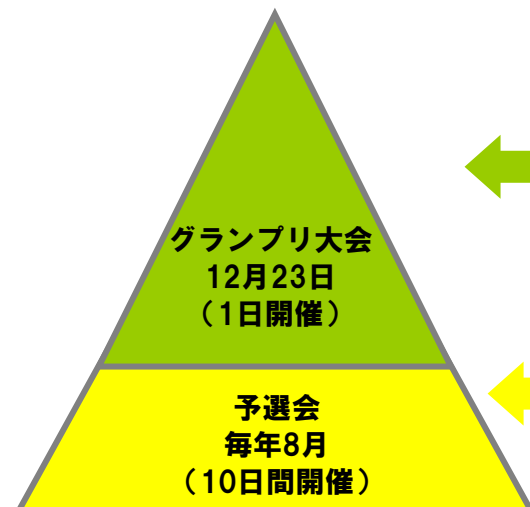
（「Y・O・U やまびこ音楽同好会」；2013年11月30日（土）午後3時放送）

⇒光BOX+の『We are Sneaker Ages』アプリにて、本ドラマ予告編などのコンテンツも見られます。

本コンテンツには、オーディションで選ばれたスニーカーメジャーのメンバーも出演しており、

「We are Sneaker Ages」の魅力をよりお伝えできるコンテンツとなっております。

※本ドラマの詳細は（<http://www.ktv.jp/you/>）を参照ください



★スニーカーエイジ総動員合計 約15,000人

●グランプリ大会動員数 約5,000人

（参考：ユーストリーム視聴者数 約5,000人）

●予選会動員数 約1,000人×10日間

⇒約10,000人

（参考：ユーストリーム視聴者数 約40,000人）